

12/13

防犯意識を高めよう

市

民の皆さんに防犯意識を高めてもらおうと、「安全・安心まちづくりキャンペーン」街頭パレードが中心市街地で行われました。

これは、大村市連合防犯協会などの主催で行ったもので、一日警察署長に委嘱されたフラワー大使の鐘江さん先頭に、約200人が中央商店街をパレード。犯罪防止や飲酒運転追放などを呼び掛け、最後にコレモおおむらで、買い物客などにチラシを配布しました。



12/16

友好関係をさらに深める

中

国駐長崎総領事に着任された劉重明氏が、着任のあいさつに市長を表敬訪問されました。中国とは、上海市閔行区と友好都市を提携している縁もあり、これまで交流を深めてきました。

劉総領事は、「文化やスポーツなどの分野でさらに交流を深めたい。市長も中国を訪問してほしい。」とあいさつ。園田市長は、「今後とも友好都市の上海市閔行区とさらに交流を深めていきたい。」と述べ、今後も相互に交流していくことを約束しました。



12/17

税の公平性と税収確保のために

県

内の市町による合同公売会をポータル大村で開催しました。この公売会は、県内の市町が協力して定期的に行っているもので、納税の公平性確保と納税意識の向上を目的としています。

今回は、県内から集まった税の滞納による差し押さえの物件、約240点を出展。約230人が来場し、電化製品や日用品などを次々に入札していました。なお、今回の売却代金は、各市町の税の滞納金などに充てられました。



12/27

(仮称)新大村駅への速達便の停車などを要望

大

村市新幹線まちづくり協議会は、九州新幹線西九州ルートの日も早い開業や(仮称)新大村駅への速達便の停車、車両基地の観光活用などを、JR九州本社(福岡市)に要望しました。

前田専務取締役総合企画本部長は、「大村市は人口も増えており、ますます交通の拠点として発展するまちだと思っていいる。一緒に地域の活性化に取り組みたい。」とコメント。園田市長は、本部長に要望書を直接手渡し、支援をお願いしました。



1/10

市内で初めての中学校給食スタート

萱

瀬中学校で、市内で初めての中学校給食を開始しました。開始式では生徒会長も加わり、配膳室前でテープカットを行いました。

調理は、小学校給食センター施設の余力を活用。萱瀬中学校で給食を実施しながら、食育指導計画や配膳手順などの検討・検証を行い、今後の中学校給食の円滑な実施に備えます。



安全・安心まちづくりキャンペーン

中国駐長崎総領事が市長を表敬訪問

長崎縣市町合同公売会inおおむら

九州新幹線西九州ルートの開業に向けたJR九州への要望

萱瀬中学校完全給食開始式